



秋のコレクション展

# 浜口陽三展 リズム

2026. 9.12 sat. — 12.6 sun.



Musée  
Hamaguchi  
Yozo:  
Yamasa  
Collection

## ミュージゼ 浜口陽三・ヤマサコレクション

休館日\_月曜日(ただし9/21、10/12、11/23は開館)、9/24(木)、10/13(火)、11/24(火)

・10/31(土)はイベントのため13時で閉館。

・9/19(土)、20(日)、22(火)、23(水)はイベントのため、一階会場が見にくくなります。ご了承ください。

開館時間\_11:00~17:00(土日祝は10:00~)、最終入館16:30

・11/6(金)はナイトミュージアム開催... 20:00まで開館、最終入館19:30

入館料\_大人600円/大学・高校生400円/中学生以下無料



# 浜口陽三展 リズム

静かな配置と限りなく繊細な色彩、ひっそりとしたやさしい銅版画の展覧会です。

浜口陽三の作品には世界の根底を包み込むような、深くて静かなリズムが刻まれています。この展覧会では、音が寄り集まって一つの音楽を構成するように、絵の中に配置された色彩が織りなす作品の構図に注目します。

心に流れる作品のリズムを楽しみながらご覧ください。20世紀後半、世界的に活躍した浜口陽三の珠玉の作品を60点、紹介します。



テーブル掛けとさくらんぼ 1971年 カラーリトグラフ 60.5 × 46.0 cm



くるみ 1971年 カラーリトグラフ 60.6 × 46.2 cm



版画集『Yozo Hamaguchi』(1974年)6点組より  
技法はいずれもカラーメゾチント  
上: てんとう虫 4.6 × 4.5 cm  
右: 貝 6.6 × 6.6 cm



## 展覧会関連イベント

【すべてのイベントお申込方法】9/12(土)12時より電話にて先着受付

### Event 1 講演と音楽

## 1930年、日本の若き芸術家パリに遊ぶ —高木東六と仲間たち—

10/31(土) 講演 藤井 浩基 (島根大学教育学部教授)  
15:00~16:30 演奏 坂本 圭 (フルート・笛)

《水色のワルツ》の作曲で知られ、今年没後20年となる音楽家、高木東六(1904-2006)。高木は1930年前後のパリで留学生活を送りピアノと作曲を学びました。当時の親しい友人には、浜口陽三をはじめ、島崎鶏二(画家、島崎藤村の次男)、川島順平(昭和期の劇作家 のちに早稲田大学教授 フランス演劇史)らがあり、高木は彼らとの交遊を日記に書き残していました。このほど『高木東六パリ音楽留学日記—1928年~1931年—』を出版した藤井浩基氏に、日記からみえてくる芸術の都パリの様子や分野を越えた仲間との交流についてお話をうかがいます。合間にはフルート・笛奏者で島崎鶏二の孫に当たる坂本圭氏の演奏もお楽しみいただけます。

【参加費】入館料のみ 【定員】60名

### Event 2 / 銅版画メゾチント体験教室

一回の実習で製版から刷りまで行い、ハガキサイズの作品を完成させます。初めてでも無理なくご参加いただける、初心者向けの教室です。

【講師】江本創(アーティスト)  
【日時】9/19(土)、9/20(日) 両日とも ①午前 ②午後 の2回開催  
①10:00~13:00 ②14:00~17:00

【参加費】2,500円(入館料別) 【定員】各回10名  
【持ち物】12×7.5cmの下絵、汚れてもよい服装またはエプロン

### Event 3 / リズムをうつす、さくらんぼ版画ワークショップ

3色の版を少しずつずらしながら刷り重ねることで、動きのあるさくらんぼや色の変化を体験していただけます。初心者向けのワークショップです。

【講師】関貴子(アーティスト)  
【日時】9/22(火・祝)、9/23(水・祝) 両日とも ①午前 ②午後 の2回開催  
①10:30~12:00 ②14:00~15:30

【参加費】1,000円(入館料別) 【定員】各回8名  
【持ち物】汚れてもよい服装またはエプロン

## ミュージゼ 浜口陽三・ヤマサコレクション

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7

【Tel】03-3665-0251 【HP】<https://www.yamasa.com/musee/>

【アクセス】東京メトロ半蔵門線[水天宮前]3番出口そば  
東京メトロ日比谷線[人形町]A2出口徒歩8分  
都営浅草線[人形町]A5出口徒歩10分

